

●各種がん検診の対象年齢と内容

*特定健診、長寿健診、一般健診については、15~16ページをご覧ください。

★がん検診（胃・肺・大腸・乳）の対象年齢が変更となっています。

町の各種がん検診（胃・肺・大腸・乳）について、これまで30歳以上を対象に実施してきましたが、H29年度から国の指針及び鳥取県健康対策協議会の指導にもとづき、40歳以上に変更しています。

【理由】

国・県におきましては、『がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針』にもとづき住民検診（対策型検診）として行う有効ながん検診が推奨されています。この指針では、胃・肺・大腸・乳がん検診の対象者は40歳以上と定められ、この指針以外の年齢層への受診提供は有効性が確認されていなかったり、身体的にも負担が生じたり等の理由があり推奨されていません。

また、町のこれまでの検診により30歳代のがん発見率は、40歳以上と比べ低い状況にあります。これらのことをふまえて、H29年度から対象年齢を変更することとなりました。

●胃がん検診

対象年齢	医療機関健診…胃内視鏡検査（胃カメラ検査）
40歳以上	町内集団健診…胃部エックス線撮影（バリウム検査）

※検査前日は22時以降、検査が終了するまで**飲食（お茶、水、ガム等含む）、喫煙**をしないでください。

※医療機関で胃内視鏡検査を受診する場合は、事前予約の上、当日健康保険証をご持参ください。

※薬を内服している人は、必ず主治医にご相談ください。

※町内集団健診でも「各種健診希望調査表」もしくは電話での**予約が必要**です。（19ページ参照）

●大腸がん検診

対象年齢	便検査
40歳以上	（容器を受け取り、自宅で採便し、後日提出します。）

※町内集団健診・医療機関健診のほか、役場健康推進課窓口受付でも検診ができます。

●肺がん検診（結核検診）

対象年齢	胸部エックス線検査
40歳以上	

※65歳以上の人は、同じフィルムで結核の診断も同時に実施します。

※ボタン、金属類のない服装で受診してください。

※必要な人には、喀痰検査があります。（高危険群の人：50歳以上でタバコ指数が600以上）

●前立腺がん検診

対象年齢	血液検査（PSA）
50歳以上の男性	

●肝炎ウイルス検査

対象年齢	血液検査 （B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルスの有無を調べます。）
40歳～74歳 （過去に受診したことのない人）	

●乳がん検診

対象年齢	マンモグラフィ検査（乳房エックス線検査） ※H29年度から、国の指針にもとづき、検査内容がマンモグラフィ検査のみとなっています。
40歳以上の女性 ただし、30年度（H30.6.1～H31.2.28） 乳がん検診受診者を除く	

※町内集団健診では「各種健診希望調査表」もしくは電話での**予約が必要**です。（19ページ参照）

●子宮がん検診

対象年齢	内診・細胞診（頸部） 医師が必要と認めた場合は、子宮体部検査をします。 （子宮体部検査は後日になる場合があります。）
20歳以上の女性	

※町内集団健診では「各種健診希望調査表」もしくは電話での**予約が必要**です。（19ページ参照）

無料で検診が受けられる！お得な年齢の人

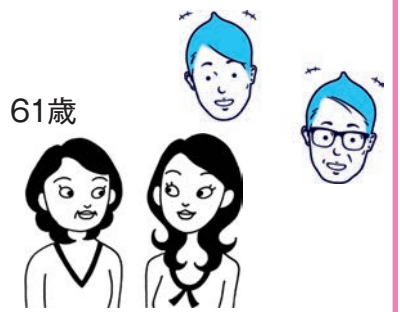
より多くの人に検診を受けていただくため、下記の対象年齢の人に無料の受診券を発行します。個人負担なく検診が受けられる機会です。是非ご利用ください。

～対象年齢（年度末年齢）～

○大腸がん……………41歳・46歳・51歳・56歳・61歳

○乳がん検診……………41歳・51歳

○子宮がん検診……………31歳・41歳



★全部無料で受けられる！お得な41歳！！

年度末年齢41歳の方は、特別に、全がん検診を無料で受診することができます。自分のため、大切な家族のために、この機会を利用して是非受診しましょう！

☆☆☆ 全ての検診ごとに問診があります。受診歴や過去の病歴・自覚症状などを確認します。 ☆☆☆